

# カーナビゲーションと接続する

# 用語解説

## カーナビゲーションと接続してお使いのお客様へ

本機は、パナソニック製のETCユニットと接続可能なカーナビゲーションと接続してご利用になります。(下記参照)

- 専用の接続キットが必要です。
- 本機を接続できるカーナビゲーションは、以下の通りです。(2000年10月現在)

CN-DV2520 IXD	
CN-DV3020D	CN-DV3020WD
CN-DV3300GWD	CN-DV3300GSD
CN-DV3020XD	CN-DV3020XWD
CN-DV3300XWD	CN-DV3300XSD
CN-DV3500XWD	CN-DV3500XSD

詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

### お知らせ

本機をカーナビゲーションと接続すると、ETCの料金履歴を確認することができます。この際、カードデータ保護機構が動き、連続的にカチカチという音が発生しますが、故障ではありません。

# 本機のお手入れ

- 乾いた柔らかい布で拭いてください。ベンジン、シンナー類を使うとケースや印刷が変質しますので、使用しないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

## ETC 車載器

ETCカードに格納されている料金支払いに必要なデータを、道路側のアンテナと通信するための装置です。

## ETC カード

ETCに対応した料金を決済するためのICカードです。道路公団などの有料道路事業者、およびそれらと料金決済契約を交わしたクレジットカード会社が発行します。

## IC カードリーダー

道路側にデータ更新用のアンテナがない料金所にも設置する、ICカード(ETCカード)の情報を読み取る装置。カードを挿入して読み取る必要があるため、この装置で処理する場合には、一旦停車していただかなければなりません。

## ORSE (オルセ)

ETCセキュリティシステムを確保するための各種情報発行を主業務として設立された、(財)道路システム高度化推進機構(Organization for Road System Enhancement)の略称です。

## ETC 車線

ETCシステムを利用して料金の支払いができる車線で、ETC専用車線とETC混在車線があります。

## ETC 専用車線

ETCシステムのみを利用して料金の支払いができる車線です。

## ETC 混在車線

ETCシステムまたは、ETCカードもしくは現金などを利用して料金の支払いができる車線です。

## 一般車線

ETCシステムが整備されていない料金所の車線です。

## 発進制御機

料金収受を確実にするため、料金所のETC車線に必要なに応じて設置され、通過車両の発進を制御するものです。具体的には踏み切りの遮断機状のもので通信が正常に行われると開くものです。

## 路側表示機

料金所の手前に設置され進入車両に対して適切に通行の可否などのメッセージを表示するものです。

## 路側アンテナ

料金所のETC車線に設置され、料金収受のため車載器と無線通信を行うアンテナです。

## 予告アンテナ

料金所のETC車線に設置され、車載器と通信し、ETCカードが正常に挿入されているかどうか、ETC車線を利用できるかどうかなどを車載器を通じてドライバーにあらかじめ通知するためのアンテナです。

## セットアップ

料金支払いに必要な車両情報を車載器に記録し、ETCシステムを利用可能な状態にすることです。

# 仕様

- 電源 : 12 V/24 V
- 消費電流 (待受時) : 0.25 A
- 質量 : 385 g
- 寸法
  - 本体ユニット : 70×135×15 mm (幅×奥行き×高さ)
  - アンテナユニット : 60×40×12 mm (幅×奥行き×高さ)

## ■ 付属品

- 取扱説明書 (本書)
- 取付説明書
- 保証書
- お客様ご相談窓口

仕様および外観は改良の為、予告なく変更することがありますので、ご了承ください。